

教科名	科目名	単位数	年・組
数学	数学	6	3年1～3組

使用教科書	副教材
新しい数学3 (東京書籍)	体系数学1・2 (代数編・幾何編) 体系問題集数学1・2 (代数編・幾何編) 高校受験対策 実践トライアル6+6

1. 学習の目標

中学生として基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考察し処理する能力を育てるとともに、数学的な見方や考え方のよさを認識できるようにする。

2. 評価の観点

1. 関心・意欲・態度	2. 考え方・判断	3. 技能・表現	4. 知識・理解
・自ら進んで授業に取り組み、課題等をきちんと提出しているか。 ・自ら進んで数学的な見方や考え方の良さを認識し考察に活用しようとしているか。	・数学的な見方や考え方を、身につけ、思考の過程を振り返り多面的・発展的に考えることができるか。	・対象となる事柄を数学的に考察し、表現あるいは処理の仕方や推論の方法を身につけ、問題を解決することができるか。	・基本的な概念、原理、法則、もしくは、用語・記号などの意味を理解し、基礎的な知識が身につけているか。

3. 学習計画および学習内容等

学期	月	単元・学習項目	学習計画および学習内容	評価方法
1	4	第2章 (代数2) 平方根 第4章 (代数2) 関数 $y=a^2$	2年次の復習	<ul style="list-style-type: none"> ・定期試験 ・小テスト ・宿題などの提出物 ・授業態度をもとに総合的に評価
	5	第1章 (幾何2) 図形と相似	1. 相似な図形 2. 三角形の相似条件	
	6		3. 平行線と線分比 4. 中点連結定理 5. 相似な図形の面積比、体積比	
	7		※夏季特別授業で「標本調査」(代数2)を実施予定	
2	9	第2章 (幾何2) 線分の比と計量	1. 三角形の重心 2. 線分の比と面積比 3. チェバの定理 4. メネラウスの定理	
	10	第3章 (幾何2) 円	1. 外心と垂心 4. 円の接線 6. 方べきの定理 7. 2つの円	
	11		※「2. 円周角」、「3. 円に内接する四角形」、「5. 接線と弦のつくる角」は、中2で実施済。復習をプリントや課題等で対応する予定。	
	12	第4章 (幾何2) 三平方の定理	1. 三平方の定理 2. 三平方の定理と平面図形 3. 三平方の定理と空間図形	
			※第2, 3章は、数学Aの内容も含んでいます。	

3	1	(数学 I) ○数と式	1. 式の計算 ①整式 ②整式の加法・減法・乗法 ③因数分解	<ul style="list-style-type: none"> ・定期試験 ・小テスト ・宿題などの提出物 ・授業態度 をもとに総合的に評価
	2		2. 実数 ①実数 ②根号を含む式の計算	
	3		3. 1次不等式 ①不等式とその性質 ②1次不等式の解法 ③連立1次不等式	
			※並行して高校入試対策問題を解く。	

※ 上記の内容は、進度によって変更される場合がある。